

大藤剛宏教授が執刀。女性は気管支が細くなり呼吸困難となる閉塞性細気管支炎で、広島県内の病院にても膜下出血で入院していた50代男性から提供された両肺を移植した。岡山大病院の脳死肺移植手術は71例目、生体と合わせて149例目。(柏谷和宏)

40代女性への 脳死肺移植終了

岡山大病院

岡山大病院（岡山市北区鹿田町）で12日午後から行われていた40代女性への脳死肺移植手術は同日午後10時50分に無事終了した。同病院によると、約3カ月で退院できる見込みという。臓器移植医療センターの

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。